

RI第2620地区 静岡第3分区

沼津柿田川ロータリークラブ



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

RIテーマ「Reach within
to Embrace Humanity」

RI会長	カルヤン・パネルジー
RI第2620地区ガバナー	積 惟貞
会長	太田 昭二
幹事	大石 昭裕
例会日時	毎週月曜日 12:30点鐘
例会場	清水町地域交流センター 〒411-8650 駿東郡清水町堂庭6-1 TEL 055-972-6678
事務局	〒410-0312 沼津市原1771-2 増田方 TEL 055-969-2321 FAX 055-969-2322 E-MAIL officework@rcj-nk.org

会長挨拶



第1401回例会 会長挨拶

会長 太田昭二

7月11日、今日である東日本大震災から早くも4ヶ月。あの時はまだ寒さが残っていましたが、梅雨が明け夏本番となりました。季節の巡りの早さに驚いています。

7月8日(金)の静岡新聞一面に次の記事が載っていました。『厚生労働省は7日までに、地域医療の基本方針となる医療計画に盛り込むべき疾病として指定してきた“がん・脳卒中・急性心筋梗塞・糖尿病”の四大疾病に新たに精神疾患を加えて、【五大疾病】とする方針を決めた。職場でのうつ病や、高齢化に伴う認知症の患者数が年々増加し、国民に広く関わる疾患として重点的な対策が必要と判断した。既に社会保障審議会医療部会で了承されており、厚労省は医療計画に関するガイドラインに記載し、12月をめどに各都道府県に示す方針。多くの都道府県で2013年度以降の医療計画に反映させる。医療計画は都道府県が作成するもので、5年ごとに更新。四大疾病に「救急」「災害時」「へき地」「周産期」「小児」の5事業を加えた「4疾病5事業」ごとに、地域で適切な医療が切れ目なく提供されるよう、病院の連携体制や数値目標を設定してきた。厚労省が実施した08年の患者調査によると、精神疾患の患者数は約325万人。四大疾病で最も患者数が多い糖尿病(約237万人)を大きく上回り、がん(約152万人)の2倍に上る。また、年間3万人に上る自殺者の約9割が何らかの精神疾患にかかっていた可能性があるとの研究結果もあり、患者の早期治療や地域の病院、診療所との連携が求められている。』

歯周病と糖尿病との関連も注目されています。

幹事報告

■ 事務連絡 ■

- * ガバナー事務所より
ガバナー月信7月号 到着
2013年規定審議会について 到着
2011-12年度RI超我の奉仕賞推薦について 到着
2010-11年度RI理事会作成の2013年規定審議会
に対する立法案について 到着
富士山登山隊参加料請求書 到着
- * ローター米山記念奨学会より
理事会緊急決議と寄付増進のお願い 到着
ハイライトよねやま136 到着
- * 東京世田谷RCより
第17回全日本RC親睦合唱祭開催のご案内 到着
- * 第2520地区 2010-2011年度 榎山ガバナーより
東日本大震災ご支援の御礼 到着

■ 例会変更 ■

- * 沼津RC
8月12日(金)→裁量休会
- * 新富士RC
8月2日(火)→夜間納涼例会
8月16日(火)→特別休会

■ 週報到着 ■

沼津西RC・沼津RC・新富士RC

2011-2012年度 上期会費納入のご案内

納入期限は本日の第二例会(7月11日)までとなっております。未納入の方は早急にお手続きをお願い致します。

本日のゲスト・ビジター

ビジター・ゲストはありませんでした。

スマイル報告

スマイルはありませんでした。

各委員会委員長就任挨拶



会員増強退会防止委員会
委員長 古泉榮一

今年度は会員14名でのスタートとなりました。大変厳しい状況にありますが、会員増強・退会防止は会員一人ひとりの責任であると思います。その意味から会員各位が1候補者を推薦していただく事と同時に、元会員であった

方々からの情報を得ながら増強に努め、一人でも多くの会員を獲得するようお願い致します。

30年の歴史を持つクラブですが、創立当時の会員数を下回る現状で会の円滑な運営と奉仕活動に支障を生じる可能性がありますので、これを何とかしなければなりません。その為にはどのような方法で会員増強するか、各委員会と意見交換をしながら解決の方法を見出したいと思っておりますのでご支援下さい。

会員増強については下記の通り企画してみました。

- ・元会員の方に文書で候補者推薦を依頼する。
- ・当クラブを地域の人たちに認知してもらうための交流プランを立てる。
- ・若い会員を獲得するための方法として、入会金その他について恩恵を受けられる「仕組み」を検討する。

退会防止については

- ・クラブ管理運営委員会とタイアップして、テーブル会やその他の機会を通じて親睦を深めると共に、特に新会員とロータリーについて勉強会を行う。

以上のような計画で実施してまいりますので、宜しくお願い致します。



クラブ広報委員会
委員長 菊地勝男

広報委員を仰せつかりました。広報担当の役目は、RIや地区などの上部組織や関連組織よりの情報の伝達、近隣クラブの活動状況の収集、また社会奉仕委員会事業の後方支援として一般地域社会へのクラブの存在や事業のPR。

また今後、IT利用で地区などの関連組織や事務局、会員相互など双方向の情報交換システムを一層構築し、ペーパーレスの推進を計りましょう。



奉仕プロジェクト委員会
委員長 梅田欣一

奉仕プロジェクト委員会委員長という大役を仰せつかりました。

まず、8月6日、7日に富士山登山活動への参加があります。当クラブでは、岩本会員、前田会員、大石会員、そして私が参加します。車谷会員も同じ日に別口で参加され

ますので、頂上でお会い出来ると思います。

また、職業奉仕として、中学生を対象とした模擬裁判の授業を私を中心として実施したいと思います。できれば、清水中学校と清水南中学校の両方で実施したいと思います。たぶん2月頃になるとと思いますので、都合のつく方は、是非参加してください。

また、社会奉仕として、例年どおりですが、柿田川公園の清掃、本城山公園の清掃、ふれあい広場への参加を予定しております。皆様、ご協力の程、よろしく願い申し上げます。



クラブ管理運営委員会
委員長 野口郁夫

本年度クラブ管理運営委員会を務めさせていただきます。

本委員会はプログラム・親睦・出席・会場監督と忙しい委員会です。皆様のご協力を得ながらロータリーの品位のある活動が出来ます様考えております。一年間よろしく願い申し上げます。



ロータリー財団委員会
米山奨学会委員会
米山梅吉記念館委員会
委員長 原修一

○財団年次寄付
「一人年次US \$ 100」達成を期す。全員通常寄付、食事等の削減での捻出等。常時会員に状況案内し、達成に努力する。

- ポリオ撲滅
「2億ドルチャレンジ」への協力にクラブUS \$ 23の達成。
- 米山奨学会寄付
会員通常寄付、食事等の削減での捻出にて行う。
- ロータリーカードの普及
全会員の加入を要望し実施する。
- 米山梅吉記念館
運営要員として各行事に参加・協力する。

◆次回例会プログラム◆ ガバナー補佐期首訪問

出席報告

会員数	出席計算に用いた会員数	出席計算に用いた出席者	出席率	6月26日修正出席率
14名	14名	10名	71.40%	80.00%

出席： 古泉・太田・原・野口・菊地 他 計10名

欠席： 前田・伊東・勝亦・濱田 計4名

MU： 前田 計1名